

令和4年
10月1日号
広報
No.702

あきる野

今号の主な記事など

- アポ電対策「自動通話録音機」で特殊詐欺被害防止…2面
- 電球を交換するだけのお手軽な高齢者見守り事業…3面
- 高齢者のインフルエンザ予防接種費用を公費助成…4面



所信を表明する中嶋市長

中嶋市長が 所信表明演説を行いました

9月13日に開催された令和4年あきる野市議会第2回定例会9月定例会議において、市長が所信表明演説を行いました(原文)。

本日、令和4年あきる野市議会第2回定例会9月定例会議が開催されるに当たり、一言ご挨拶と所信の一端を申し述べ、議員各位並びに市民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

私は、去る9月4日の市長選挙におきまして、市民の皆様のご支援を賜り、あきる野市長として、市政の舵取りを担うこととなりました。この度の市長選挙は、二度にわたる不信任議決に伴う市長の失職により行われたものであり、市民の皆様には、ご心配、ご負担をおかけしたことを思います。

選挙に至った経緯等を踏まえ、私が第一に取り組まなければならないことは、「安定した

市政の実現」であります。市政運営に当たりましては、職員と十分に意見を交わしながら、市内外にまちづくりの考え方や方針をしっかりと発信するとともに、議員の皆様や市民の皆様のご意見を真摯に受け止め、合意形成に努めながら、施策事業を進めてまいります。

さて、私が目指すあきる野の姿は、「優しいまち」「住みやすいまち」「居つくまち」「活力がほとばしるまち」であります。この目標を達成するために、政策の柱として、「未来を支える世代を育てる」「暮らしと健康を守る」「あきる野の未来を創る」の3項目を掲げ、各種施策の推進を通じて、「すべての市民が、生き生きと暮らしていけるまちづくり」を実現してまいります。

はじめに、「未来を支える世代を育てる」取組についてであります。第2次総合計画で示した本市

また、本市においては、地域の商店会等を中心に、空き家・空き店舗を活用した取組や商店街リノベーション支援事業などを通じて、商店会等の自発的な活性化の取組や若者の起業等の支援を行っており、実際に、若者の起業等に至った事例も増えておりますので、活性化の取組や起業等が更に活発に展開されるよう、必要な支援等を行い、意欲ある若者の移住や起業を促



秋川で遊ぶ子どもたち

の人口推計では、生産活動や子育てを担う生産年齢人口の減少傾向が続く、総人口に占める割合も減少すると予測しております。地域の活力を維持しながら、地域や産業の担い手を確保し、財政を安定させるためには、生産年齢人口の減少に歯止めをかけ、未来を支える世代を育て、増やしていくことが重要です。そのためには、自然豊かなこのまちで子育てをしたいと思ってもらえるよう、安心して子どもを産み、育てられる環境を充実すること、起業など、意欲ある若者の夢を実現し、活躍できる場を創出することが必要であります。

進してまいります。さらに、こうした市の取組や、本市の暮らし等を紹介できる「移住起業総合支援窓口」を新たに設置し、子育て世代や若者の移住・定住を促進してまいります。

近年、子どもたちの体力・運動能力の低下が懸念され、この要因の一つとして、運動離れが挙げられております。こうした中、本市に暮らす子ども達も、未来を支える世代としてたくましく成長するためには、子ども達のスポーツ環境の拡充が必要でありますので、クラブ活動や部活動など、教育現場におけるスポーツ振興を図るため、外部指導員や専門性の高い外部人材の更なる活用に取り組んでまい



ります。

次に、「暮らしと健康を守る」取組についてであります。すべての市民が生き生きと暮らすためには、健康で安心して生活できる環境づくりが必要であります。

新型コロナウイルスワクチン接種情報

○オミクロン株対応ワクチン接種が始まります

オミクロン株に対応した新しいワクチンの接種を開始します。このワクチンは、従来株とオミクロン株の両方に対応したワクチンです。対象者は、初回接種(1・2回目)を完了した12歳以上の方です。前回接種から5か月経過すると接種できます。

- 対象…3、4回目接種となる12歳以上の方
- 接種間隔…前回接種の終了から5か月経過する日から接種可能
- 接種回数…1回のみ
- 使用ワクチン…ファイザー社製、モデルナ社製(18歳以上)
- 接種会場…公立阿伎留医療センター、市内個別医療機関、市役所
- 接種券

- 接種券が届いているが、接種せずお持ちの方
お持ちの接種券を利用してください。また、個別に案内を送付しています(接種券は入っていません)。
- 2回目または3回目接種を終えて、接種券を持っていない方
新しい接種券を10月上旬より順次送付します。

●スケジュール(予定)

対象者	予約開始	接種開始
4回目接種者(60歳以上の方、基礎疾患を有する方、医療従事者等)	予約受付中	10/3(月)
3回目接種者	10/7(金)	10/17(月)
4回目接種者(12~59歳)	午前8時30分	



※これまで、12~59歳の方(基礎疾患等を除く)は3回目接種まででしたが、オミクロン株対応ワクチンを4回目として接種できます。
※従来株ワクチンで4回目を接種した方のオミクロン株対応ワクチン接種については、国は年内接種で調整しています。決まり次第お知らせします。

○5~11歳の3回目接種が始まります

これまで、5~11歳のコロナワクチン接種は2回接種とされておりましたが、3回目接種が可能になりました。ファイザー社製小児用ワクチンを使用します(初回接種と同じ)。2回目接種を完了している方には3回目接種券を順次送付しますので、接種を希望される方は予約してください。なお、併せて、接種の努力義務が適用されました(強制ではありません)。

あきる野市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

(平日)
午前8時30分~午後8時
(土曜・日曜日、祝日)
午前8時30分~午後5時15分

予約・問合せ
0120-567-205(フリーダイヤル)

はじめ、自らの交通手段を持たない方が安心して出かけることができ、健康的に生活していくためには、暮らしの足となる地域公共交通の充実が不可欠です。現在、市では、るのバスの増発・増便、デマンド型交通チャイソコの実証実験に取り組んでいるところでありますので、これらの結果を分析・検証した上で、地域公共交通網の構築と公共交通空白地域の解消に取り組んでまいります。また、二つの実証実験は、すでに一定の利用がされており、暮らしの足として定着しつつありますので、期間の延長、対象区域の拡大等を検討してまいります。

2面へつづく